

# 時短社員インタビュー



技術本部 IT サービス部 人材開発グループ **ゴさん**

## 一日のタイムスケジュール

- 6:30 朝食、お弁当の用意
- 9:00 幼稚園バスを待ち、子供を送る
- 9:30 業務
- 16:30 子どものお迎え、夕食の準備
- 17:00 子どもの時間 (絵本・コミュニケーション・お風呂)
- 21:30 子どもを寝かせる

新型コロナウイルスの影響により、お子さんが通われる保育園の対応時間が短縮されることになり、時短勤務を開始されました。現在は TSA (※)として内勤業務のサポートを担当されています。

※TSA: Temporary Staff Assign の略称で、社内の人手が足りない部署で業務のお手伝いをする事。

## 勤務スタイル

勤務時間: 9:30 - 16:30  
勤務場所: 在宅  
出勤頻度: なし



## 業務内容について

育休前: 常駐先にて、ヘルプデスク、対面サポート  
育休後: 社内にて待機者の勤怠管理、休業時間の計算

### 進め方の変化:

育休前は入社してチームで業務をしていましたが、現在は在宅勤務になり、一人で黙々と業務をすることが多くなりました。家庭に使う時間を多く取れる一方で、人と話す機会がなくなり、孤独感を感じることもあります。

## 活用している制度・サポート

- ・時短勤務
- ・在宅勤務
- ・子どもの行事休暇
- ・ダイバーシティ課より共有いただける資料

## 仕事と子育ての両立のために意識していること

母親として努力することも大切ですが、社会、会社、家族の協力はより大切です。何事も一人で悩みを抱えず、小さなことでも相談するよう意識しています。また工夫していることは、業務時間に集中して取り組むために、週末に家事を済ませたり、便利な家電を利用したりして時間を有効活用することです。

## 時短勤務に対する周囲の理解について

社内の上司や同僚の方々には励ましの言葉や子育てと仕事の両立に関するアドバイスをいただきました。また家族に時短勤務の話をしたときは、大変喜んでいて、快く賛成してくれました。

## アイエスエフネットのよさ

妊娠がわかった時点で担当部署から連絡があり、今後のフローや提出すべき書類等の説明をしてくださいました。妊娠の辛さを理解してくれますし、不安も聞いてくださいます。手厚いサポートに感謝しております。

## 今後の目標

これまでヘルプデスクの業務をしていましたが、心からこの業務に魅力を感じています。子どもが大きくなりフルタイムで働けるようになった際には、またこの業務に携わりたいです。技術は日々更新されているため、時代に追いつけるよう、幅広い知識を身につけていきたいです。さらに、今後妊娠や出産を経験される外国籍の社員に対するサポートに携わりたいです。私自身の経験を紹介し、慣れない土地でお母さんになる方の力になりたいと考えています。

## 時短勤務を検討中・時短管理職に挑戦したい方へメッセージ

初めは時短勤務に対して、迷惑ではないかと少し抵抗がありました。しかし、実際に経験してみて、それは違うと実感しています。時短でもできる業務はたくさんありますし、ささやかな力でも会社や社会の役に立つことができます。子育ては一人で悩まず周りに相談し、助けを求めることが大切なので、ぜひ周りに相談してみてください。